

「重層的支援体制整備事業」スタートしました！

令和5年4月より、美浜町社会福祉協議会に委託し、CSW(コミュニティソーシャルワーカー)を配置し事業を実施します。

重層的支援体制とは？

ひきこもりや8050問題など、複雑化、複合化した生活の課題に対して、介護を必要とする方、障害をお持ちの方、育児中の方、生活に困っている方などに包括的、重層的に支援を実施します。課題を抱えた地域に暮らす町民のみなさまに寄り添った支援を行うことで、地域共生社会の実現を目指していきます。



くらしのなかの
困り事



包括的相談支援

相談窓口(介護、高齢者、障害、子ども、生活困窮者など)、社会福祉協議会、各事業所 など

参加支援

社会とのつながり、高齢者サロン など

地域づくり

居場所づくり、交流の場の創出 など

多機関協働

各機関の連携、重層的支援会議 など

アウトリーチ

地域へ出向いて、対象者、地域の団体等を訪問 など

5つの事業

問合せ 福祉課社会福祉係(内線221・261)

美浜町社会福祉協議会 生活・総合相談支援係 ☎83-2066

令和5年4月より、新たな相談窓口として、「生活・総合相談支援係」が設置されました。

ふくしに関する相談は、

CSW

Community Social
コミュニティ ソーシャル

Worker
ワーカー

にご相談ください!

私たち、^{ダブル}W田中が
対応いたします。



コミュニティソーシャルワーカー(CSW)は、生活の中でいろいろな悩み事があり、どこへ相談に行けばよいかわからない…など、不安や困り事などのお話をうかがい、解決に向けて一緒に考える役割を担います。

(例えば)

- ・病気や障害のこと
- ・介護や子育てのこと
- ・学校や職場、ひきこもり等

- 個人情報 は 固く 守ります。
- 必要に応じ適切な相談機関をご案内することがあります。

第十八回

笑顔で子育て、地域で子育て

特集

広報による

リレーレーター 地域支え合いレーター

つなげる・つながる

子育て支援ほっとミルク
代表 福野 ゆき子さん



私たち、子育て支援ほっとミルクは、子どもの健やかな成長と子育て中の親を支援することを目的に、平成15年にボランティア団体として発足しました。子育て中の親が「ほっと」一息できる場所」という意味を込め、名前の由来になりました。

会で、県の養成講座を受けた子育てネットワークを中心に、本町の子育て支援関係者と協働しながら、子育て中の親子の居場所づくりを行い、参加者の身近な存在として活動しています。子育て中の親子の交流ができる場所として、「おしゃべり広場」を開催しています。ごなたでも自由に参加でき、おしゃべりや、おもちゃ遊び、おもちゃ作り、工作、読み聞かせ等行っています。

また、年1回、上野間小学校「いなざ学校」では、工作講座を開催。野間公民館まつりでは、おもちゃ工作、折り紙教室等を通じて多世代交流を行っています。

活動では、「笑顔で子育て、地域で子育て」ができるよう、子育て世代に寄り添った活動を大切にしています。

0才から10才の方までごなたでも気軽に参加していただき、地域で声を



【手作りおもちゃ工作】

かけ合い、子どもたちが笑顔で成長してくれることを願っています。

●「おしゃべり広場」

場所：野間公民館2階集会室

日時：毎月第4月曜日午前10時～11時半

次回は、空とぶじゅうたん

代表 江本 美樹さんへ
ボタンタッチします。

生活支援

「コーディネーターからのメッセージ」



ちよつとした悩みや相談ごとが話せ、気軽に、緩やかに参加できる居場所があることは、子育て世代にとって有り難いことですね。